

Title	GLOCOLブックレット10 あとがき
Author(s)	思, 沁夫
Citation	GLOCOLブックレット. 2013, 10, p. 145-145
Version Type	VoR
URL	<a href="https://hdl.handle.net/11094/48397">https://hdl.handle.net/11094/48397</a>
rights	
Note	

*Osaka University Knowledge Archive : OUKA*

<https://ir.library.osaka-u.ac.jp/>

Osaka University

# あとかき

**思沁夫** 大阪大学グローバルコラボレーションセンター特任准教授

大阪大学薬学研究科とグローバルコラボレーションセンターが主体となって進めた、組織的な大学院教育改革推進プログラム「健康環境リスクマネジメント専門家育成」(GPプログラム)は2011年度を持って終了した。その一環として中国との研修・国際交流事業は、すでに紹介したように多くの内容が実施され、広いネットワークが構築された。この場を借りて、協力、支援していただいたすべての組織、個人に厚い感謝の意を表したい。

海外研修・交流を教育、研究の柱の1つにしているグローバルコラボレーションセンターは、実施された海外研修・交流プログラムから、様々な経験を継承、活かすと同時に、様々な角度からその課題を検討し、改善してゆく必要があるかと思われる。本書はまさにこのような目的から編集された。私たちは、研修・国際交流に参加した学生たち、教員がGPプログラムの経験を活かすこと、また、海外研修や国際交流を実施している、あるいは企画している方々にも、少しでも参考になればと願っている。

なお、本文中の所属・肩書きは、執筆当時のまま、掲載している。

本書の出版に当たっては、グローバルコラボレーションセンターのスタッフや出版社の方々に大変お世話になり、心より感謝の意を表したい。長い時間、本当にありがとうございました。